

第56回石川県保育実践研究発表会 開催要綱

- 1 目的 保育実践研究を通して、保育者の資質向上を図るとともに、保育内容の充実を図る。
- 2 主催 石川県
- 3 実施機関 社会福祉法人 石川県社会福祉協議会 福祉総合研修センター
社会福祉法人 石川県社会福祉協議会 保育部会保育士会
- 4 参加対象 保育関係者
- 5 定員 108名 (A・B分科会各30名 C・D分科会各24名)
※ お1人1台の視聴機器(パソコン)をご用意ください。
- 6 日時 令和5年1月24日(火)
A・B分科会 9:00~12:30
C・D分科会 13:30~17:00
- 7 開催方法 オンライン開催(ZOOM)

8 研修内容・日程(予定)

A・B分科会 時間	C・D分科会 時間	内容
8:30~9:00	13:00~13:30	ZOOM入室
9:00~9:10	13:30~13:40	オリエンテーション、開会・挨拶
9:10~11:30	13:40~16:00	研究発表・グループディスカッション
11:30~12:30	16:00~17:00	講評
12:30	17:00	閉会

9 研究発表助言講師

A分科会	金沢星稜大学	教授	開 仁志 氏
B分科会	金城大学	教授	斎藤 修啓 氏
C分科会	大阪芸術大学短期大学部	特任講師	松田 好子 氏
D分科会	金沢大学	教授	滝口 圭子 氏

10 申込期間

12月6日(火) ~ 12月20日(火)

- ※ 申込期間中でも、定員に達し次第、締め切らせていただきます。
- ※ 分科会は先着順で決定させていただきます。ご希望に添えない場合もございますので予めご了承ください。

1 1 申込方法について ※発表者、保育士会理事の方々は、申込み不要です。

石川県社会福祉協議会ホームページから、期間中にお申込みください。

発表会は4分科会に分かれて行います。「発表者・分科会一覧」をご覧ください、第1希望の分科会の申込み欄よりお申込みください。

【ホームページからの申込手順】

- ① 石川県社会福祉協議会ホームページ（URL：<http://www.isk-shakyo.or.jp/>）の上部メニュー「福祉の研修」をクリックします。
- ② 「研修新着情報」から受講希望の研修名をクリックすると「検索結果」が表示されます。
- ③ 受講希望の研修の右欄にある「申込」をクリックすると、「研修申し込み」が表示されます。
- ④ 必要事項（※印は必須項目）を入力後、「申込確認画面へ」をクリックし、入力内容を確認の上、「申し込む」をクリックして、申し込み完了です。
自園以外で受講する場合は、受講予定場所（例：●●町役場会議室）を入力し、接続が途切れた時の連絡先を申込画面の指定欄に入力してください。
- ⑤ 「第2希望の分科会」には、第2希望の分科会名を記載ください。
- ⑥ 申込み後、すぐに「受付確認書」がメールで送信されます。メールが届かない場合は、メールアドレスが正しく入力されていない可能性がありますので、福祉総合研修センターまでご連絡ください。
なお、「受付確認書」は受講を承認するものではありません。後日、「受講選考結果」がメールで送信されます。

※ 1台の視聴機器で複数名の視聴も可能ですが、修了証書は交付されませんのでご注意ください。「複数視聴者」欄に、一緒に視聴される方全員の「所属園、氏名、職種」を記入してください。

1 2 受講関係通知

受講承認または不承認の通知を、募集締切後、申込み時のメールアドレスに送信します。

※ 承認通知には、受講に際しての留意事項の他、「決定した分科会」を記載しますので、必ず受講者にお渡しください。

※ 申込締切日から2～3日経っても、通知が届かない場合は福祉総合研修センターまでお問い合わせください。

1 3 オンライン視聴に当たって

- (1) カメラ、マイク付きのパソコンやタブレット、及び、インターネット環境をご準備ください。

事前に ZOOM のテストサイトで、動作確認をお願いします。<https://zoom.us/test>

- (2) 研修中はカメラをオンにした状態でご参加いただきます。画面上（背景）に、個人情報やキャラクターもの、絵本など（著作権侵害にあたる恐れがあるため）が映らないようご配慮ください。

- (3) グループディスカッションでマイクを使用しますので、可能な限り、外部の音が入らない静かな環境での参加をお願いします。ヘッドセットを推奨いたします。
- (4) インターネット利用にかかる通信料は受講者の負担となります。
- (5) 1台の視聴機器で複数名視聴する場合、グループディスカッションへは視聴されている方のうち代表者1名だけがご参加いただくことになります。

1 4 修了証書等の交付

本研修は、認定こども園の施設型給付費等に係る処遇改善等加算Ⅱの対象として、60 時間に含む研修に位置付けられており、受講された方には、後日修了証書を郵送します。

但し、1台の視聴機器で複数名視聴した場合は、グループディスカッションに参加した代表者のみ発行となります。

※保育所等職員の加算Ⅱ対象研修ではありません。

加算要件の詳細については、下記の県ホームページをご参照いただくか、石川県少子化対策監室までお問い合わせください。

【URL】 <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kosodate/hoikushi/kasan2.html>

【問い合わせ先】 石川県少子化対策監室 保育人材グループ 076-225-1497

1 5 個人情報の取り扱い

本研修において知り得た個人情報については、本研修の運営に係る目的のみに使用し、他の目的には使用いたしません。

1 6 問合せ

石川県社会福祉協議会 福祉総合研修センター 担当：蚊戸、向

〒920-0964 金沢市本多町3-2-15

TEL 076-221-1833 FAX 076-221-1834

e-mail kenshuu8@isk-shakyo.or.jp

第56回石川県保育実践研究発表会 発表者・分科会一覧

時間：9：00～12：30

	市町	所属名	発表者名 <敬称略>	職種	種別	タイトル		
A 分科会	助言者 金沢星稜大学 教授 開 仁志 氏							
	1	金沢市	幼保連携型認定こども園 すずらん保育園	くにい 國井	さいか 祭華	保育教諭	環境	『遊びが広がるみんなのアイデアマップ』 ～水族館づくりを通したこどもたちの姿～
	2	輪島市	輪島市立くしひ保育所	おおみ 近江	とうこ 桃子	保育士	人間関係	『子どもたちと共に育ち合う保育をめざして』 ～子どもたちと一緒にコロナ禍で楽しめることを探る～
	3	野々市市	野々市市立押野保育園	こうら 古浦	えりか 恵梨佳	保育士	環境	『子どもが考えやってみようとする環境づくり』 ～生活に結びついた材料を通して～
	4	宝達志水町	認定こども園北大海第一 保育所	くまの 熊野	なみこ 奈美子	保育士	環境	『子どもにとって不思議を感じる遊びとは』 ～身近な遊びを通して～
	5	能登町	認定こども園鶴川保育所	てんこう 天幸	ゆか 有加	保育士	環境	『考え工夫する子をめざして』 ～子どもの好きなことや関心のあることから～
B 分科会	助言者 金城大学 教授 斎藤 修啓 氏							
	1	小松市	南陽幼保園	よしもと 吉本	ゆまえ 由紀恵	保育士	人間関係	『子どもと共に創る保育』 ～子ども理解による育ち合いをめざして～
	2	羽咋市	邑知保育園	かりの 狩野	みか 美香	保育士	環境	『みんなが居心地の良い、楽しいクラスを目指して』 ～視覚支援がある環境の中で～
	3	かほく市	かほく市立金津こども園	しおたに 塩谷	みさ 未央	主任保育士	環境	『子どもの「たのしいな」に寄り添った環境の工夫と保育者の関わり』
	4	能美市	能美市立粟生保育園	さかした 坂下	まゆこ 真夕子	保育士	人間関係	『子どもの言葉や心の声に向き合って』 ～応答的保育を通して～
	5	内灘町	向粟崎保育所	まえき 前崎	ちひろ	保育士	環境	『主体性を育む環境構成や援助のあり方を探る』

時間：13：30～17：00

	市町	所属名	発表者名 <敬称略>	職種	種別	タイトル		
C 分科会	助言者 大阪芸術大学短期大学 特任講師 松田 好子 氏							
	1	金沢市	双葉第二こども園	ほらだ 原田	あゆみ 歩実	栄養士	健康・安全	『「食育」を「食欲」に繋げるために』
	2	七尾市	和倉こども園	しらやま 白山	ともみ 友美	主幹保育 教諭	環境	『「もったいない」が合言葉』 ～SDGsを通して～
	3	津幡町	社会福祉法人健心会 さくらこども園	なかの 中野	はるこ 晴子	主幹保育 教諭	環境	『SDGsを意識してみよう』 ～保育の中のSDGsとは？～
	4	中能登町	中能登町立つくし保育園	でらにし 寺西	ひのこ 姫子	保育士	環境	『食べてみたいな!』 ～子どもたちの興味関心を深める食育～
D 分科会	助言者 金沢大学 教授 滝口 圭子 氏							
	1	珠洲市	珠洲市立蛸島保育所	まかぐち 坂口	ゆきの 雪乃	保育士	環境	『夢中になって遊ぼう!』 ～身近な自然とのかかわりの中で～
	2	加賀市	山中ふたば保育園	みやげの 宮園	やよい	保育士	人間関係	『やってみたい気持ちを大切に』 ～実体験を通しての子どもたちの心の変化～
	3	白山市	社会福祉法人福祉会松任 あさひこども園	またむら 北村	なりみ 也美	保育教諭	環境	『自然に触れ、子どもたちが遊ぶ楽しさを感じるために』 ～『水』を通して～
4	志賀町	志賀町立とき保育園	まくりい 桜井	つぐみ 麗実	保育士	環境	『身近な自然に親しもう』 ～草花に触れる中で～	